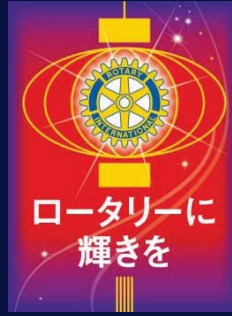


# WEEKLY NEWS

2014-2015年度 《34号》

## 週報 通算 2132回



第2640地区

### 和歌山東南

### ロータリークラブ

**本日の例会**  
3月25日(水)  
12:30~華月殿

- ・開会点鐘 坂口会長 ・ローターソング:それこそロータリー、朧月夜
- ・出席報告(例会委員会) ・会長挨拶 ・幹事報告 ・ニコニコ箱(寄付金)報告
- ・行事「東南育英会奨学生(向陽高校)例会訪問」 ・閉会点鐘 坂口会長

先週例会報告 会場監督 赤在依美

ゲスト:和歌山県国体推進局 総務企画課 副課長 服部眞悟様

#### 会長挨拶

坂口 和男会長

こんにちは。先日12日~14日の3日間の日程で台北東南ロータリークラブが創立38周年を迎えられたお祝いに17名で行って来ました。高齢の方々がいらっしゃいましたので体調が心配でしたが、事故も無く、皆様無事に元気で帰って来ました。

12日にはウェルカム・パーティーで迎えて頂き、13日は38周年の記念例会に出席させて頂き、盛大なおもてなしをしていただきました。

来期、当クラブ創立45周年を迎えるにあたり、台北東南ロータリークラブの会員・ご家族の皆様へご招待の挨拶を辻本45周年準備委員長、平会長エレクトよりしていただきました。

また、太田姉妹クラブ委員長には色々とお大変お世話をかけました。



#### 幹事報告

谷口 拓幹事

- ①ガバナーエレクト事務所より地区研修・協議会、幹事部門及び米山記念奨学会部門出席へのお礼状が届いております。
- ②来週25日(水)例会に東南育英会奨学生6名、向陽高校 校長先生、担当の先生の8名、お越しくださいます。
- ③本日例会終了後、定例理事会を開催いたします。役員・理事の皆様、よろしくお願い致します。



#### 第30回和歌山東南 RC 旗争奪野球大会 開会式

日時:3月8日(日) 8:45~、場所:北島Aグラウンド



#### 出席報告

出席者 出席率

ニコニコ	米山記念奨学会	ローター財団	東南育英会	45周年記念BOX	紀南災害義援BOX
累計 1,837,298	167,000	157,000	49,000	1,043,200	0

会員総数	50名	3/18	35名	71.43%
出席免除会員	3名	3/4	42名	89.36%

服部眞悟様・卓話お礼は奉仕活動にお役立てください。  
 坂口君・服部さん、本日よろしくお願ひします。  
 前田君・台湾旅行、皆さんのお世話になりました。  
 土屋君・会長及び皆様、台湾ではお世話になりました。  
 塩崎君・I DM A班 残金です。  
 配偶者お誕生日お祝ひ・釜中君。  
 ご結婚記念日お祝ひ・前田君、釜中君、市川君。



## 45周年記念BOX

辻本君・台北訪問、ご苦労様でした。  
 谷口君・服部様、本日は卓話 宜しくお願ひします。  
 保田君・台湾では津田さん、角谷さん御夫婦さんに大変お世話になりました。有難うございます。  
 山口君・台湾訪問、欠席になり申し訳ありません。  
 市川君・台北では坂口会長はじめ皆様に大変お世話になりました。  
 郷間君・バカでも風邪ひきます。  
 土屋君・台湾に45周年のお誘いで行ってまいりました。現地では大変な歓迎を受け、楽しかったです。

## 「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の開催に向けて」 和歌山県 国体推進局 総務企画課 副課長 服部眞悟様



本日は、和歌山東南ロータリークラブ様の例会において「紀の国わかやま国体、紀の国わかやま大会」についてお話する機会を与您にいただきありがとうございます。

前回の国体は、昭和46年に第26回国民体育大会「黒潮国体」として、「明るく・豊かに・たくましく」をスローガンに開催され、天皇杯を獲得するとともに、花いっぱい運動等の県民運動で参加者から好評を博しました。

今年44年ぶりに本県で開催されます「紀の国わかやま国体」は、9月26日から10月6日までの11日間の日程で開催されます。開催準備にあたっては、「和歌山を元気にする国体」、「活力に満ちたふるさとづくりに寄与する国体」、「和歌山の魅力を全国に発信する国体」等の基本目標を定めるとともに、紀州犬をモチーフにしたマスコット「きいちゃん」やイメージソング「明日へと」を制作し、開催機運の醸成、準備に取り組んでいます。

紀三井寺公園運動施設や秋葉山公園県民水泳場など、施設整備についてはもうほとんど終わっていますので、後は、男女総合優勝を勝ち取るための競技力の強化、総合開閉会式での式典演技、全国から訪れる選手や監督の円滑な輸送や配宿などとなっています。

第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」は、10月24日から26日までの3日間の日程で開催され、「可能性へのチャレンジ」、「心温まる紀の国わかやまへ」等の基本方針のもと、障害者の社会参加や障害に対する理解の促進を目標に開催されます。

また、70万人以上と見込まれている選手や監督、観覧者など、来県者へのおもてなしが大変重要で、花いっぱい運動やクリーンアップ運動、ボランティア活動、笑顔での挨拶や積極的な声かけなどにより、また和歌山に来たいと思っただけのよう、県民一丸となって取り組んでいきたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願い致します。

県では、国体・大会の開催を契機として、観光や商工業、地域の振興を図り、元気な和歌山づくりを進めていきたいと考えております。

いよいよ開催まで半年となった紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会へのご理解とご支援を引き続きどうぞよろしくお願い致します。